



キク編



病害虫注意報
2018年4月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

白さび病注意！

先月に引き続き、ハウス内は高湿度状態になりやすく、白さび病が発生しやすくなります。モヤコンを使用するなど湿度を下げる工夫を行いましょう。また、ハウス周りの雑草は病害虫の発生源となります。雑草が小さい間に、除草剤などを散布しましょう。

今月のおすすめ ローテーション

※地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますためご注意ください。展着剤、葉面散布剤などを加用する場合もご注意ください。

生育初期

さび病,炭疽病 灰色かび病,ペと病	エムダイファー 水和剤	400~650倍 発病初期/8回
アブラムシ類 ハダニ類	ロディー乳剤*	1000倍 -/6回

破蕾期

白さび病、黒斑病* 灰色かび病* うどんこ病* ハダニ類*	ポリオキシ AL水溶剤	2,500倍 発病・発生初期/8回
ミナハダニ* ハダニ類	アグリメック*	500倍 発生初期/5回
アブラムシ類	ウララ50DF	5,000~10,000倍 発生初期/6回

消灯時

白さび病	inochio オペラフラワー 乳剤	2,000倍 発病初期/3回
アザミウマ類 アブラムシ類 アザミウマ類 ハダニ類	トクチオン乳剤	1,000倍 発生初期/5回

発蕾期

白さび病,うどんこ病	アンビルフロアブル	1,000倍 発病初期/7回
ナミハダニ	マイトコーネフロアブル	1,000倍 開花前/1回
アブラムシ類 アザミウマ類	モスピラン顆粒水溶剤*	アザミウマ類2,000倍 アブラムシ類4,000倍 発生初期 / 5回

※花き類・観葉植物登録

圃場周りの除草に

圃場周辺の雑草が大きくなる前に、除草剤を散布し、病害虫発生を抑えましょう。

バスタ液剤

使用量: 300~500ml/10a
雑草生育期(昼間処理)
(草丈20cm以下)・3回以内
効果が早く表れる即効性で、抑制期間も長い除草剤です。



地上部のみ
枯らす

花き類・観葉植物登録

暖房機が稼働しにくい時は...

4段サーモヤコン



これ1台で4段変温はもちろん、モヤコン機能により多湿環境を改善します。